



豊川市民病院

地域連携センターだより

発行：豊川市民病院

地域連携センター

発行日：平成28年12月26日

(第4号)

診療科のご案内 ～消化器内科～

当科は東三河地方の中核病院として、多数例の急性・慢性消化器疾患および消化器がんの診断と治療に取り組んでいます。中でも特に、早期の胃がんや大腸がんに対しては、外科的手術によらない内視鏡治療を積極的に行っています。治療に際しては可能な限り体への負担が少ない炭酸ガス送気装置を使用し、治療中の苦痛の軽減に努めています。

また、近年増加傾向にある潰瘍性大腸炎やクローン病といった慢性の炎症性腸疾患に対し小腸内視鏡の導入を検討しています。従来診断が難しかった原因不明の小腸出血の診断に加え、消化管術後患者さんの胆道疾患（結石、腫瘍による胆管閉塞や胆管炎など）の治療にも応用できるため、治療成績の向上につながることを期待されます。



膵臓、胆道（胆管、胆嚢など）の疾患の診断では、病理診断が難しく、CTやMRIなどの画像検査を主体に行われていましたが、超音波内視鏡を用いて画像診断と併せて組織を採取して病理診断を行うことで診断能の向上に取り組んでいる他、超音波内視鏡を使って内視鏡的に黄疸を軽減する治療も始めています。また肝疾患、特にC型肝炎治療においては、適応となる方へ経口薬による抗ウイルス治療を行っています。

この他、外科的手術ができない、または転移を伴う消化器がんに対しては、病状や全身状態に応じた化学療法を選択しており、消化管の通過障害に対しても症

状緩和のための内視鏡治療を行っています。

当院では最新の内視鏡機器・技術を積極的に導入し、低侵襲で安全な治療を提供できるよう心がけています。

消化器の病気でお悩みの方は是非ご相談下さい。



消化器内科医師

・神野医師は平成28年12月末で異動となります。・()は研修医です。



「PICC勉強会」のお知らせ



末梢挿入型中心静脈カテーテル（Peripherally Inserted Central venous Catheter：PICC）の勉強会を開催します。

日 時：平成 29 年 1 月 30 日（月） 18 時～19 時

場 所：豊川市民病院講堂

内 容：①講義 PICC の使用方法、管理についての説明

②実際のカテーテルを用いた実技

- ・カテーテル固定方法、カテーテルフラッシュ、採血手順など
- ・感染管理についてのポイントの紹介

対 象 者：医師、看護師

申込方法：申込用紙を平成 29 年 1 月 13 日（金）までに F A X にて地域連携センターへお送りください。

申込用紙は、当院ホームページ（病院案内→お知らせ）よりダウンロードできます。

F A X 番 号 0533-86-1701（平日午前 8 時 30 分～午後 5 時）

One Point

予約外の患者さんの受付時間は**午前 11 時まで**となっています。この時間までに**患者さんが来院のうえ**受け付けを済ますことができない場合、救急科への案内となります。

当日の診察を希望し専門科へ紹介いただく際、上記の受け付けが見込めない場合、各診療科外来へ事前に電話による相談をお願いします。

また、診療時間外で救急科へご紹介いただく場合も、受入れの準備等で必要なため、同様に救急科へ**事前の電話連絡**が必要です。ご理解いただきますよう、合わせてお願いいたします。



豊川市民病院

〒442-8601 豊川市八幡町野路 23 番地（電話 0533-86-1111[代表]）

※休診日：土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

※名鉄豊川線「八幡」駅下車すぐ。

※「豊川市コミュニティーバス」「豊鉄バス」の乗り入れ有り。

紹介受診予約申込み（病診連携室）

FAX 0533-89-5108（平日 8 時 30 分～19 時・土曜日 9 時～13 時） 電話 0533-89-5825（平日 8 時 30 分～17 時）

